

II 暮らしの向上

2 医療の充実

主担当部局長名
医療政策部長 林 修一郎

目指す姿

必要な医療を適切に受けられる体制を構築するため、最初から最後まで切れ目のない医療提供体制を構築し、個々の県民が最適のケアを選択する機会と情報の提供を行い、県民が納得できる医療を提供します。

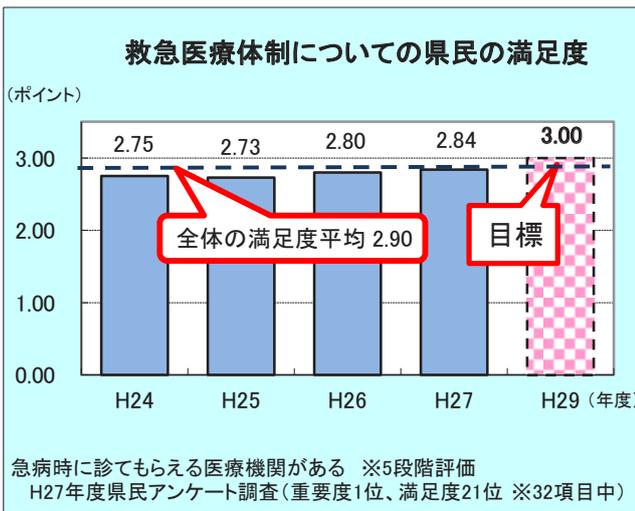


南奈良総合医療センター

これまでの成果

- ・県総合医療センターで24時間365日ER型救急医療体制を開始(H27年7月)し、県立医科大学附属病院でも土日ER型救急医療体制を開始(H27年9月)しました。
- ・南和地域の救急医療、災害対策医療、在宅・へき地医療の中核病院として、新たに南奈良総合医療センターを開院しました。(H28年4月)
- ・平成27年度は、医師確保修学資金の貸与を受けた12名の医師が配置先で勤務しました。また、県立医科大学医師派遣センターが6名の医師の派遣調整を行いました。

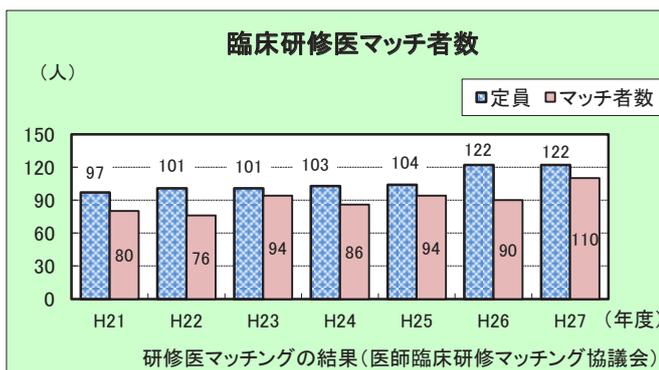
1. 政策目標達成に向けた進捗状況



目標	県民アンケート調査で重要度が高かった項目の満足度のポイントを向上させます。 ・急病時に診てもらえる医療機関があること(H25年度:2.73ポイント→H29年度:3.00ポイント)
取組	救急電話相談(#7119,#8000)の実施、小児二次輪番病院、一次応急診療所の広域運営支援を行いました。
成果	2つの電話医療相談、一次応急診療所への支援等を継続して実施していること等により、県民の満足度も上昇傾向です。(H27年度県民アンケート満足度:2.84ポイント)

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略目標	①将来にわたって持続可能で安定的な救急医療体制、周産期医療体制等の構築と総合的ながん対策の推進等高度医療の充実を目指します。 ②医師不足の診療科(産科・麻酔科・小児科)、救命救急センター及びへき地に勤務する医師を育成し、偏在の解消を目指します。
------	---



取組	県と県内臨床研修病院(全9病院)で奈良臨床研修協議会を設立し、臨床研修病院合同説明会を開催する等県全体での臨床研修医確保に取り組みました。(②)
成果	臨床研修医マッチ者数は、県全体での積極的なPR活動等を行った結果、平成21年度以降、多少の増減はありますが、増加傾向にあります。